

2007年12月15日(土)

発行 日本平和委員会

1950.12.16.第3種郵便物認可

郵便振替 01240-1-1713

平和新聞

岡山版

編集 岡山県平和委員会

〒700-0905 岡山市春日町 4-26

TEL/FAX086-224-3787

Email heiwaoka@nifty.com

国の仕打ちに怒りの一万人集会 IN 岩国



「国の仕打ちに怒りの一万人集会」錦帯橋が、十二月一日に、一万一千人の参加で成功しました。岡山県実行委員会からは、バスを繰り出し、約五十人が参加しました。米軍艦載機の配備反対に対して、補助金をカットした国への抗議の意思を表しました。超党派の集会で、岩国だけでなく、中四国、関西からも参加がありました。

今回、岩国の一万人集会に参加して、情勢の変化を肌で感じました。

超党派の国会議員の参加、思想信条の違いをこえた山口県内はじめ近県各地からの参加が、そのことを示していると思います。

そして、岩国市長が集会のなかで「自らの手で新しい民主主義を勝ち取ろう！」と発言していたように、平和と民主主義をまもる市民のたたかいへと発展しているということです。そういうたたかいとして、岡山でも頑張りたいと思います。

石村智子

井原市長の「これは国のやることではない。あくまで市民を守るために、自らの手で勝ち取る」という訴えに、参加者から拍手が起りました。

最後に参加者全員で、集会スケジュール裏に印刷された「怒」の文字を頭の上になげながら、「国の仕打ちに許さん怒(ど)」と声をあげました。

日本平和大会沖縄に行ってきた 稲葉泰子

十一月二四日、二五日、二六日と沖縄に行ってきた。かねてからの願いであった「ひめゆりの平和記念資料館」に訪れました。当時の惨状を追体験する中で「私たちに何の



疑念も抱かせず、むしろ積極的に戦場に向かわせたあの時代の教育の恐ろしさを忘れていません」という「ひめゆり同窓会」のことばが強く胸を突きました。

沖縄では、「がんばってください」「は禁句であると聞きました。「がんばりましょう。」という言葉を使ってください。ということです。

そのことを実感したのは、帰りの飛行機の中でした。機長室からの放送で、「ただいま、飛行機が降下する連絡が入ったのでしばらくお待ちください。」と言ったのです。ついさっきも窓からJALが滑走路に向かって降下している姿を見て、いましたので、なんで?と思っ

た瞬間左側から自衛隊戦闘機の降る姿がみえたのです。これは、もうニアミス状態ではな



キャンプシュワブ人間の鎖行動

いかと、普段いつも起こることなので慣れておられるのか、どなたも声を出す方はいらっしやいませんでしたが、はじめて、沖縄に来た私としては納得のいかない出来事でした。軍事優先、を体験した瞬間でした。沖縄の玄関であるはずの那覇空港ですが、海上自衛隊、陸上自衛隊、航空自衛隊の飛行場が同じ敷地に隣接している。又、空港近くにある広い港は使われていない米軍の港となっていました。

キャンプ・シュワブでの「人間の鎖」行動は正に、日本の平和を守る闘いだということを実感しました。

請求書を送っています。

年末カンパも是非ともお願いします。

【編集後記】高速通信の環境にある方は、以下の動画は必見です。「アメリカの先制攻撃戦略に沿った日米軍事一体化計画」の具体的な姿を示しています。憲法改悪反対岡山県共同センターのHPが、あの日本原集会の後、16日の日米共同訓練の公開訓練のさまをアップしてくれています。HPの一番上のリンクをクリックしてもらいたい。

<http://kenpo-oka.hp.infoseek.co.jp/>自衛隊は人殺しの訓練をするところだと、よく分かります。(熊)